

J.I.H.F.2020～2021 第 157 号

令和 3 年 6 月 21 日

加盟団体 各位

公益財団法人 日本アイスホッケー連盟
専務理事 宮尾 博一
(公印省略)

2022 国際競技規則改定に伴うライン追加について (通知)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素から当連盟の事業運営に関しまして格別のご高配を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、2021 年 6 月 4～5 日に行われました国際アイスホッケー連盟 (IIHF) 年次総会に於いて、改定された 2022 国際競技規則が公表されました。

IIHF は 2021/22 シーズンから世界中のアイスホッケールールを統一することを目的とした新しいルールブックを導入いたします。

今回の改定では、別紙のとおり、ゴール裏に新たに 2 本のラインが追加されます。

現在翻訳作業に取り掛かっておりますが、施設に係ることが含まれているため、まずは、加盟団体の皆様と情報を共有させていただきます。

この改定は、直ちに施行され、2021 年 8 月の IIHF 主催大会から適用されることとなっておりますので、国内でも速やかに適応できるようご理解とご協力をお願いいたします。

つきましては、別紙をもとに各加盟団体統括下にあるアイスホッケー施設に、可能な限り速やかに新ルールへ適応できるようご指導くださいますようお願いいたします。

各施設の事情により直ちに対応できない場合には、2022 年シーズン開始前 (2022/7/1) までの対応をご指導ください。

なお、特に IIHF 主催大会を目指す選手が活動する施設では、速やかな新ルール適応をご指導くださいますよう重ね重ねお願い申し上げます。

敬具

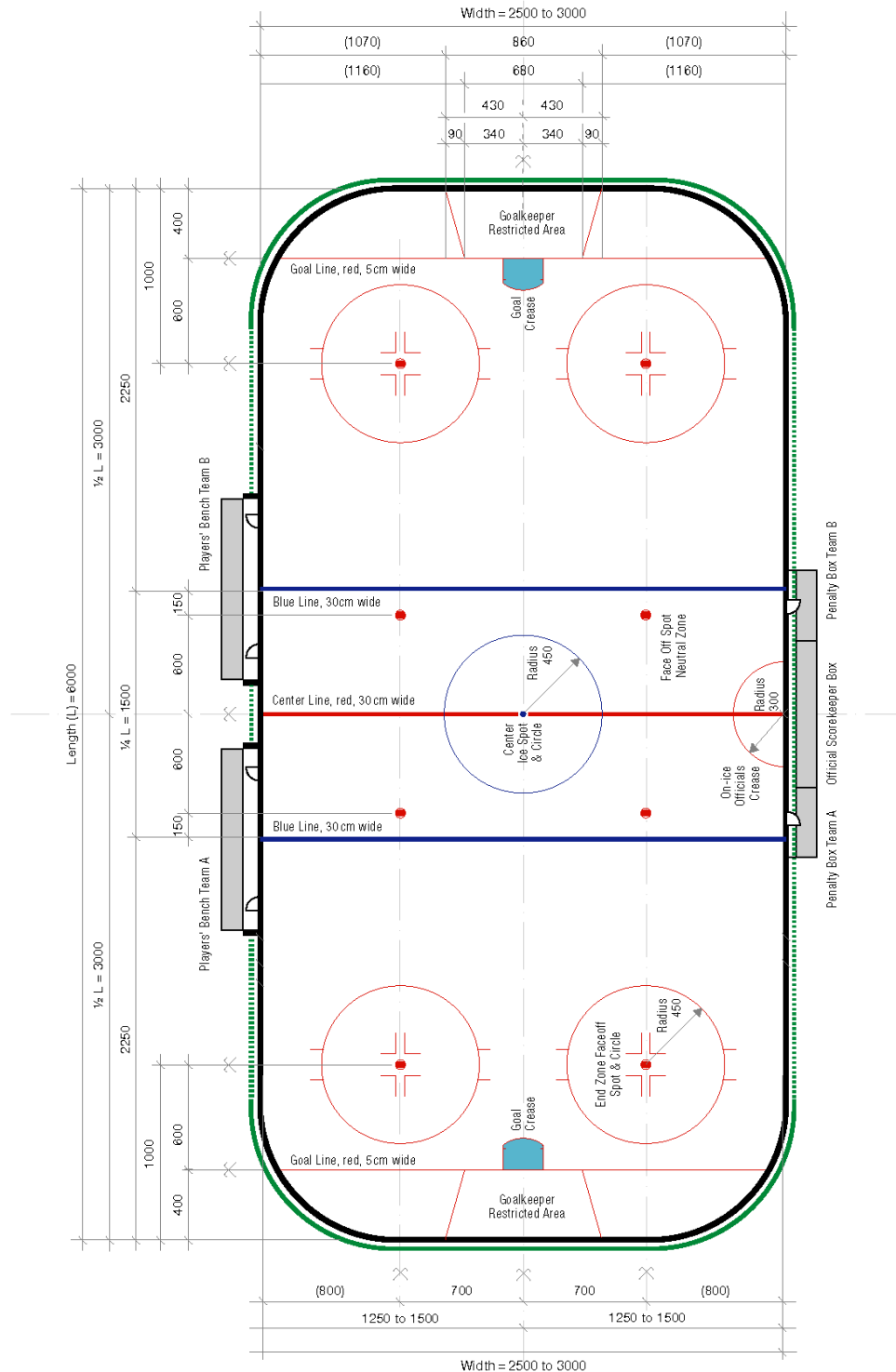
〈別紙資料〉

追加ラインの詳細

- 各ゴール裏には、「GK制限エリア」という台形のエリアが氷上に記される。
- 5cm幅の2本の赤いラインは、ゴールラインとゴール裏のボードとの間の制限エリアを示す。
- ゴールラインに沿ったマーキングの外寸は6.78m (22フィート)、ボードに沿ったマーキングの外寸は8.64m (28フィート) でラインはキックプレートに垂直に続いている。

RINK LINES

→ RULE 1.5, 1.7, 1.8, 1.9



〈別紙資料〉
追加ラインの詳細図

